

「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」内覧会 開催日:2014年12月11日~12月13日

優雅な気品を纏う、迎賓の佇まい。イメージしたのは、パリ郊外にあるフォンテーヌブロー城とその街並み。ヨーロッパの街並みに馴染みのあるロートアイアン調のレリーフやブラケット照明、特徴的な列柱とアーチを活かしたデザインは、街並みにシンボリックな個性を創出します。

15路線が乗り入れる便利な「都営三田線」の志村坂上駅より徒歩12分の立地に「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」が完成いたしました。全60邸が南西向きで徒歩5分のセブントウンをはじめ公園や医療施設など徒歩10分圏内には、多彩な生活利便施設が充実した住環境となっております。

建物竣工に伴い関係機関による諸検査を経て、購入者様をお招きし、内覧会を開催。完成したばかりの新居をご覧いただきました。購入者様には、専有部分の一部屋一部屋について細かくご確認いただくとともに、共用部分についても施工会社担当者や案内スタッフによる取扱説明を交えながら、一緒に確認をしていただきました。



施工の声：長谷エコーポレーション 建設部門 第二施工統括部 所長 唐崎 裕司 氏

「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」の工事に着手したのは、2013年10月でした。今、思い返してみると、様々なことがあったにもかかわらず、着工から竣工まであっという間に過ぎた印象です。マンションの建設というのは、多くの方々の協力によってつくられます。事業主の建築部門ほか各担当者、弊社設計者や監理担当者、様々な協力業者を含めた施工者の思いを集結して、無事竣工し本日を迎えることが出来ました。

ご入居の皆様が「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」にて、末長く快適な生活を過ごせますよう心からお祈り申し上げます。



設計者の声：長谷エコーポレーション エンジニアリング事業部 エグゼクティブプランナー 中島 大資 氏



「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」は、欧風のクラシカルなファサードデザインを基調としながらも、ガラスを用いたモダンな要素をあわせもつ瀟洒な印象の外観となりました。また、独立したエントランス棟は、住まわれる皆様をやさしく迎え入れ、印象的な空間のホールを通過して日々気持ちよくご利用いただけるよう配慮して設計いたしました。

この「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」で快適な生活を楽しんでいただくことが、私にとっての大きな喜びです。

購入者様の声



「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」との出会いは、妻の妊娠が判明した病院の帰り道、普段であれば素通りしているはずのモデルルーム、何故かその時はフェンスにあったチラシを手に取り、持ち帰りました。それから間もなくモデルルームを訪れ、居室・収納などのレイアウトや外観が気に入ってしまい、他の物件を見ることもなく、すぐにこの「ヴェレーナ志村坂上レジデンス」に決めました。この物件には、なにか特別な“縁”を感じています。

実際に部屋に入った感想は、思っていたよりも天井が高く、バルコニーに解放感があって、そして何より床暖房の暖かさに感動しました。また、エントランスからホールへのアプローチも素敵ですね。入居にあたりまずはソファーを選んで、オープンエアスペースを活用したホームパーティーを行いたいと思います。



当日は、ご夫妻揃って、初めてみる居室や共用部をしっかりとご確認いただきました。新しい暮らしを迎える期待と新しいご家族が増える喜びで幸せ一杯のお二人でした。

【本件に関するお問い合わせ先】

日本総合地所株式会社 経営企画室 大原

TEL: 03-3509-1387(直通) / E-mail: ir@ns-jisho.co.jp